指定管理者の管理運営に対する評価シート(年度評価)

所管部課	教育委員会 文化·生涯学習課
評価対象期間	平成30年4月1日 ~ 平成31年3月31日

指定管理の概要

1 11 12 12							
	名 称	龍ケ崎市立中央	內書館				
	所在地	龍ケ崎市馴馬町	丁2630番地				
		龍ケ崎市立図書館の設置及び管理に関する条例					
	関係条例等	龍ケ崎市立図書	龍ケ崎市立図書館の設置及び管理に関する条例施行規則				
施設概要	120 1012/1012/2	龍ケ崎市子ども読書活動推進委員会条例					
		龍ケ崎市ブック	7スタート事業に	関する実施要綱	9		
		図書,記録そ	その他必要な資料	を収集し,整理	し,保存して,	一般市民の利	
	設置目的	用に供し,その)教養,調査研究	m, レクリエーシ	/ョン等に資する	ことを目的と	
		する。さらに学	ダ校教育を援助 l	, 及び家庭教育	「の向上に資する	こととなるよ	
		う留意した事業	美を実施する。				
利用米	斗金制	非利用	用料金制 ・ -	一部利用料金制	· 完全利用料	4金制	
	名 称	シダックス大新東ヒューマンサービス株式会社					
	所在地	東京都調布市調布ヶ丘3丁目6番地3					
₩		給食業務(学校給食,社員食堂)/図書館業務/人材派遣業務(OA機器操					
指定管理者		作,受付,電話交換,秘書,ファイリング,経理)/管理サービス業務					
	事業内容	(メールサービス,ロビー案内,清掃)/警備業務(建物警備,駐車場管					
		理,防災管理)/指定管理業務					
		・施設の利用な	及び運営に関する	こと。			
		・施設の使用の許可に関すること。					
指定管理美	指定管理業務の内容		・施設の附帯設備及び資料の維持管理に関すること。				
		・その他龍ケ崎市が必要と認める業務に関すること。					
指 定 期 間		平成27年度	~ 令和元年度	〔5年間〕			
公 会证価((午度証価)	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	
総合評価(年度評価)		В	В	В	Α		

市指定管理者選定委員会からの前年度指摘等事項への対応

前年度には,トラブル発生時の対応が不十分であるとの指摘を受けたが,新たな館長が選任されたのを機会に防災対策マニュアルを改訂し,クレーム対策について,同社が指定管理者として管理している他自治体の図書館等と情報共有や相談を行うなど,会社組織として対策を行い,必要に応じて市担当課へ報告を行っている。

2 評価結果

評価基準及び評価のポイント	配点	評価 RANK	得点
l 【有効性】施設の設置目的の達成に関する取組み など	50		40
(1) 施設の設置目的の達成に向けた取組み			
① 事業計画書等で示す各種事業やイベントは適切に行われたか。また,			
当該年度の管理運営目標を達成できたか。			
② 施設の利用者数の増加や利便性を高めるための取組みがなされたか。	30	Α	24
③ 複数の施設を一括して管理する場合,施設間の有機的な連携が図られ	30		24
たか。			
④ 施設及び備品は適切に維持管理がなされたか。			
⑤ 施設の設置目的に応じた営業・広報活動がなされたか。			

【評価の理由,要因・原因分析】

① 事業計画に掲載された事業を実施するなかで、学校や保育ルーム等の市機関と連携し、事業の質と幅を充実させている。恒例となる龍ケ崎市読書会連合会と共同開催した講演会は、脳科学者の茂木健一郎氏を講師に招き、H27年以来引き続き多くの参加があった。

また、累計貸出冊数1千万冊達成のイベントを行うなど、節目の事業についても成功させている。

② 新規事業として、昨年度開始した「赤ちゃんタイム」(赤ちゃん連れのお母さんが気兼ねなく図書館を利用できる時間を設ける)の1周年記念イベントとして、赤ちゃんとお母さんを対象とした体験講座やシニア向けの講座を開催し、幅広い世代に生涯学習と図書館利用の機会を提供した。

また、施設環境においては、「まいん」閉館により無償で提供された書架を活用して書架整備を行い、利用しやすい書架作りを行っている。

- ③ コミュニティセンター図書室 I 2館全てにおいて、特別整理期間や月 I 回の休館日を利用して、本が一カ所に固定しないよう本の入れ替え業務を行った。また、新規に採用されたコミュニティセンター職員全員に、図書館業務の講習を実施するなど、コミュニティセンター図書室の図書サービスのレベルアップに貢献した。
- ④ 施設設備の維持管理は、仕様書の規定に沿って適切に行われており、自転車置き場の塗り替えや必要に応じて既存機器の部品交換を行った。
- ⑤ 図書館のホームページ,ブログ,ツイッターのほか所管課(文化・生涯学習課)を通して市メールの配信を月に1回行い,インターネットを効果的に活用した広報活動を行った。また,毎月図書館だよりを作成して市内小中学校,幼稚園・保育所園(所),認定こども園,美浦養護学校,館内及びコミュニティセンター図書室で配布するとともに,子ども版図書館だよりを小学校などに配布し,図書館のPR紙を班回覧するなど適切な広報活動がなされている。

(2) 利用者の満足度			
① 利用者アンケート等の結果,施設利用者の満足が得られているか。			
② 利用者の意見を把握し、それを反映させる取組みがなされたか。	20	^	16
③ 利用者からの苦情に対する対応が十分に行われたか。	20	A	10
④ 利用者への情報提供が十分になされたか。			
⑤ その他利用者満足度を向上させるための具体的な取組みがなされたか。			

【評価の理由,要因・原因分析】

- ① 平成30年12月に、同様の設問で図書館全体について毎年度7項目で行っている利用者アンケートを継続して実施した。回答は前年比で表し、それぞれに分析が行われている。利用者の満足度は、職員の対応に対して99%(昨年度比1%増)と高く、自由記述においても22件の評価コメントが寄せられている。また、図書館設備と資料の量について満足度が増加しており、市が行ったトイレ改修や玄関付近のタイル工事等が評価されているとともに、指定管理者が計画的に資料選定を続けてきた結果が出てきていると思われる。
- ②、③ 館内に「ご意見ボックス」を設け、寄せられた意見(26件)に対しては、その後の対応や回答等を加えたうえで 風除室横の掲示板に掲示するなどしているほか、電話や窓口での口頭の意見や苦情についても、記録を取って職 員内で共有し、管理運営に反映させている。
- ④ 正面玄関入口付近や窓口で、施設利用や市の情報について、利用案内やパンフレット等を設置・配布・掲示して情報提供をしているほか、HPや市メールサービス、独自に開設しているフェイスブック・ツイッターを活用して、休館日、学習室使用可能日やイベント案内、駐車場の混雑予想などを公表している。

アンケートのなかで「図書館の情報をどのように入手しているか」を尋ねる項目では,「館内ポスター」の回答が多く、利用の多いシニア層にも不足なく情報提供が行われている結果が反映されている。

⑤ 視聴覚資料の充実を図り、音楽や映像配信等のWeb利用を積極的に行っていないと思われるシニア層を意識して、CD やDVDの購入を進めた。

評価基準及び評価のポイント	配点	評価 RANK	得点
2 【効率性】効率性の向上等に関する取組み	20		12
(1) 指定管理業務に係る経費の低減 など			
① 施設の管理運営に関し,経費を効率的に低減させるための取組みがな			
されたか。	20	В	12
② 収支計画に沿った予算の適切な執行がなされたか。	20	Б	12
③ 清掃や警備,設備の保守点検等の業務は適切な水準で行われたか。ま			
た,再委託している場合は経費が最小限となるよう工夫がなされたか。			

【評価の理由,要因・原因分析】

- ① 開催しているイベントの景品を、身近にある材料を用いて全てスタッフが手作りをしている。また、月 | 回の休館日を利用してスタッフ全員で草刈りを行うなど経費低減の努力を重ねているほか、赤ちゃんタイムの離乳食講座では自社の栄養士を講師とするなど、民間ならではの対応を行った。
- ② 施設の維持管理に係る予算,事業に係る予算ともに適切に執行されている。収支報告では、図書館サービスの根幹となる図書資料の購入費は予算を上回る額(予算:¥19,050,000円)(決算:¥19,414,031円)の経費が充てられて充実した資料提供が行われた。利用者アンケートでも、蔵書の量について満足度が上がっている。
- ③ 清掃業務,機械警備,設備保守等は,教育委員会の承認を得て多くが再委託され,仕様書に規定した水準で適切に行われている。再委託先から指摘のあった事項については,所管課との定例会議において逐次報告され,情報共有がなされている。委託料については,人件費が高騰しつつあるなか,前年と同額となるよう契約交渉を行っている。

評価基準及び評価のポイント	配点	評価 RANK	得点
3 【適正性】公の施設に相応しい適正な管理運営に関する取組み	30		21
(1) 施設の管理運営の実施状況 など			
① 施設の管理運営に当たる人員は適切に配置され、また適切な雇用・労			
働環境のための取組みがなされたか。	15	В	9
② 職員の資質・能力向上のための取組みがなされたか。 15 B		9	
③ 地元貢献(地域経済活性化や地域との連携など)のための取組みがな			
されたか。			

【評価の理由、要因・原因分析】

- ① 館長・副館長以下,業務責任者2名,窓口責任者7名,パートスタッフ12名(2019年3月末現在)の23名により早番・遅番の2交代勤務を行うなか,司書資格を持つ窓口責任者を常時カウンターに配置することで,迅速で適切なサービスを行っている。
- ② 茨城県図書館協議会(公共図書館県研修、県南地区部会研修会、児童サービス研修会)等の研修・講習のほか、先進地の図書館の見学などを行い延べ23名の職員が資質や能力向上に努めたほか、ボランティアを対象とした独自のおはなし研修会へも習熟度の浅い職員等9名が積極的に参加した。また、市健幸長寿課の出前講座を招致し、利用の多いシニアへ対応することを想定して「認知症サポーター養成講座」を全職員で受講している。
- ③ 図書館資料,書誌データについて市内書店組合を介して購入しており,地域経済の活性化に貢献している。 おはなし会やブックスタートでは,図書館ボランティアとして登録しているボランティアや朗読関連のボランティア 団体と協働事業を行った。

(2) 平等利用、安全対策, 危機管理体制 など			
① 施設の利用者の個人情報を保護するための対策が適切に実施されていたが	ئ `。		
② 利用者が平等に利用できるよう配慮されていたか。	15	Α	12
③ 日常の事故防止などの安全対策が適切に実施されていたか。	15	A	12
④ 防犯,防災対策などの危機管理体制が適切であったか。			
⑤ 事故発生時や非常災害時の対応などが適切であったか。			

【評価の理由,要因・原因分析】

- ① 会社として(財)日本情報処理開発協会の「プライバシーマーク」を取得し、新たに採用した職員に対しては、個別に研修を実施している。
- ② 公平・公正な管理運営がなされているかをチェックする意味でも、利用者意見ボックスの設置や利用者アンケートを実施している。また、つぼみ園と連携して園への団体貸出と搬送を行い、つぼみ園利用者の要望にも対応して必要な本の購入を進めた。
- ③ | 日時間に | 回という頻度で日常的に館内・館外の見回りを行い、利用者に注意喚起が必要な場合は、掲示を行う等の対応を随時実施している。 | 1 | 月に市が新たに設置した防犯カメラの管理を行い、利用者へのつきまといの疑いが発生した場合も、市への報告を行うとともに、職員全員でカメラでの人物の把握を行い対応した。
- ④ 緊急連絡網により、夜間または休館日の連絡体制は職員間で共有されている。7月に消防署員によるAED講習を、1月には、独自に地震を想定した防災訓練を行い、緊急対応のノウハウの吸収に努めた。
- ⑤ 事故や非常災害はなかった。

評価 RANK	得点率	評価 RANK の内容
S	100%	目標(計画)を大幅に上回り,優れた管理運営がなされている。
Α	80%	目標(計画)を上回る管理運営がなされている。
В	60%	目標(計画)どおり適正に管理運営がなされている。
С	40%	目標(計画)を下回る管理運営がなされている。
D	20%	目標(計画)を大幅に下回る管理運営がなされている。
Е	0%	不適切な管理運営がなされている。

【総合評価】

合計得点	73 点	総合評価	Α
------	------	------	---

[総評]

図書館単体だけでなく、市の機関等と連携して積極的に事業を増やし、図書館利用や読書推進、生涯教育を広めている。学校、学童保育ルームへ児童担当の司書が出前講座を行い、学校では、学年の教科に合ったブックトークや郷土のむかし話などを行った。また、学堂保育ルームでは参加人数に合わせて講座内容を調整するなど、専門職ならではの対応を行った。

今年度は、高齢者に対して講座やおはなし会・朗読会等のイベントを開催し、平日の利用が多いシニアサービス向上に取り組んで好評を得ている。

また,施設管理では,維持管理のほか,夏季に南側 | 階窓一面に見事なグリーンカーテンを作ったことは,省エネのほか,環境美化としても効果的であった。

窓口サービスは安定し、アンケートでも 99%が職員対応に満足と回答している。

[改善を要する事項]

市の内外の機関と新たに調整を行う際,管理運営を行う指定管理者としての自覚を今未だ確立していないためか, 打ち合わせが曖昧になりやすい。担当課のサポートも重要であるが,組織として自立する意識が必要である。

総合評価	総合評価の内容	合計得点
S	特に優れていると認められる。	90 点以上
Α	優れていると認められる。	70 点以上 90 点未満
В	適正であると認められる。	60 点以上 70 点未満
D	努力を要すると認められる。	50 点以上 60 点未満
Е	相当の努力を要すると認められる。	50 点未満

【龍ケ崎市指定管理者選定委員会の意見】

累計貸出冊数 1000 万冊記念のほか,関係団体と共催して著名人を招いての講演会を開催し好評を得るなど,様々なイベントを開催し来館者の増加を図っている。また,利用者数及び来館者数が前年度を上回ったほか,利用者満足度が高いなど,総じて良好な運営がなされていると評価する。

一方,年間での図書館利用者の貸出冊数は I 人あたり約3.5 冊に留まることから,利用者を増やすのみならず,貸出冊数を増やす取組みも継続していただきたい。

なお,子供が読書習慣を身に着ける為に,小学校と連携するなど,読書の楽しさや重要性を感じる 事業を実施していただきたい。

管理運営実績データ

里呂 夫績 ナーツ	
施設名	龍ケ崎市立中央図書館
	【主要事業】
	①図書館資料の充実,②幅広い年齢層に向けたイベントの実施,③読書活動推進,④累計貸出
	冊数I 千万冊記念イベント
事業計画の内容	【新規事業】
	①シニア向けイベント、②赤ちゃんタイムI周年イベント、③おはなし講習会(初級)、④出
	前講座実施,⑤累計貸出冊数1千万冊記念イベント
	その他継続事業の実施
	【重点事業】
	①図書館資料の充実
	新規購入図書 8,426点, 新規購入電子書籍 1,051点
	総額 19,414,031円【図書(電子書籍含む), 視聴覚資料, 雑誌, 新聞】
	②幅広い年齢層に向けたイベントの実施
	ア.シニア向けイベント【新規】
	「野菜づくりのコツと裏ワザ」講座(6/3 23人)/生活習慣病予防講座(9/8 11
	٨)
	イ.赤ちゃんタイム 周年イベント【新規】
	赤ちゃん連れのお母さんに気兼ねなく図書館を利用してもらうため、おはなし会後に
	「おはなしの部屋」を開放し、図書館職員がおすすめ本の紹介や読み聞かせなどを行
	う赤ちゃんタイムが1周年を迎えるのを記念してイベントを実施した。
	・赤ちゃんタイム (12回開催 延べ196人) ・親子でベビーヨガ(7/10 51人)/離乳食講座(11/13 10人)
	ウ. おはなし講習会(初級)【新規】(全5回 延べ87人)
	エ. 芳川豊イラスト展・講演会【新規】3/27~翌年度4/8 延べ236人(講演会は翌年4/1
	21人)
	③読書活動推進
運営状況	ア. 秋の読書週間イベント開催(10/27~11/11)【新規】
2000	読書週間に合わせて以下の企画を実施。
	・中国語できくおはなし会(11/3 9人)/毛糸でポンポンストラップ(11/4 14
	人) ・家読キャンペーン(I6人)/みんなで読書の木をつくろう(42人)
	イ、出前講座実施【新規】
	・学童保育ルーム(7~8月)7ルーム
	· 小学校 I校(I2/I4 I2/20) 2講座
	④累計貸出冊数1千万冊記念イベント
	… 開館以来の累計貸出冊数が1千万冊となったことを記念してくす玉割り等のイベントを
	実施し,来館者を対象にオリジナルブックカバー5,000枚を配布した。
	【継続事業】
	①おはなし会… おはなしボランティアによるストーリーテリング及び絵本の読み聞かせ。
	毎月第2土曜(3~6歳向け),第4土曜(5~8歳向け)開催。22回。延
	べ363人。
	②こぐまちゃんのおはなし会
	・・・・おはなしボランティアによる絵本・紙芝居の読み聞かせ、パネルシアターの開催。毎日第1世曜(0~4巻・保護老句は)、12回、延べ277人
	月第1火曜(0~4歳,保護者向け)。12回。延べ277人。

- ③たつの子お話タイム
 - … おはなしボランティアによるストーリーテリング及び絵本の読み聞かせ。毎月第2土曜(小学生向け)。8回。延べ31人。
- ④ブックスタート事業
 - … 保健センターで行われる「3・4か月児健康診査」に合わせて、読み聞かせボランティアによる読み聞かせを開催。毎月2回。配付冊数2冊。457名が参加。 ※健診受診者への配付は100%
- ⑤牛山純一・特選ドキュメンタリー上映会
 - … 12回。延べ100人。
- ⑥こどもの読書週間イベント
 - … こどもの読書週間に合わせて以下の企画を実施。
 - いろいろなお仕事企画展示・スタンプラリー(4/23~5/31 71人) /スペシャルおはなし会(4/28 53人) /リサイクルBOOK (4/29)/本の修理講座(5/2 4人) /図書館のお仕事体験(5/5 6人) /オリジナルブックを作ろう(5/6 21人)
- ⑦夏休み子ども向け講座
 - ア. 夏休み子どもセミナー
 - … 夏休み期間中に専門の講師を招き、小学生対象の科学セミナーを実施。
 - ・光の万華鏡(8/6 30人)
 - ·CDコマはよく回る(8/20 22人)
 - イ. 読書感想文の書き方講座 7/22 36人
 - ウ. 自由研究特別展示コラボイベント「きらきらスライムをつくってみよう!」8/14 27 人
- ⑧大人向け朗読会・おはなし会
 - …大人のためのおはなし会(7/3, 8/5, 10/13 延べ87人)/中学生から楽しめる朗読会 (8/31, 11/29 延べ50人)
- ⑨俳句入門講座(市民文芸セミナー)
- ⑩川柳入門講座(市民文芸セミナー)
 - … 専門の講師を招き,川柳の講座を実施。受講生の作品を館内展示。 全5回 延べ85人
- ①図書館まつり
 - …市民文芸セミナー受講生の作品展示。おはなし会。10/13~14
- (2)市民文学散歩
 - … 文学・歴史に関わる地域を訪ね、記念館や碑文・史跡などを見学し、作者や作品の背景に思いを巡らせる。

「市川ゆかりの文学をたずねて」(11/9 30名参加, 11/16 29名参加)

- ③子ども司書講座
 - … 小学生を対象に、図書館司書の仕事を通じてその仕事や面白さを学び、体験する機会を提供し、図書館や書籍に対する親近感を深めてもらった。第 | 期(|2/|~|/26 4 人)、第 2 期(2/2~3/23 4 人)
- (4)ぬいぐるみのおとまり会
 - … 子どもたち(幼児, 児童)のお気に入りのぬいぐるみを預かり、ぬいぐるみが図書館で過ごすという設定。その様子を職員が撮影し、オリジナルの絵本を作って子どもたちにプレゼントする。図書館や本そのものに興味を持ってもらうことが目的。第 I 回 (8/25~9/1 5人),第2回(II/I8~II/23 4人)
- ⑤講演会の開催
 - … 市読書会連合会,市教育委員会との3者による講演会 テーマ:「頭は本の読み方で磨かれる」,講師:脳科学者 茂木健一郎氏 開催日:2/16 参加者:約415人
- ⑥おはなしボランティア等の充実
 - ・学校読み聞かせボランティアのための研修講座(初心者向け)(5/13 7人)
 - ・ブックスタートボランティア研修(11/15 11人, 3/22 5人, 3/26 5人)

- ・おはなしボランティア研修(12/13 38人, 2/18 6人)
- ⑰こ子ども家庭課主催の「こどもまつり」との連携企画
 - …こども家庭課の「こどもまつり」開催に合わせて、子どもが楽しめるイベント開催した。 「親子で昔の遊びを楽しもう」(9/2 881人)
- ®リサイクルBOOK
 - … 図書館で除籍した資料を市民に無償で提供(5/26, 9/23, 11/24, 1/19, 3/17 約8, 376冊提供)
- ⑨「龍ケ崎市障がい児通所支援事業所つぼみ園」への貸出図書の搬送
 - …つぼみ園へ団体貸出と貸出図書の配送を行った。貸出する本は、つぼみ園と協議して司書が選書し、リクエストにも応じて、LLブックや触る絵本の購入を進めた。12回 6,00冊 /年
- 20新着児童書リストの作成・配布

…毎月、図書館で受入れした児童図書を対象年代別にリストを作成して、市内小中学校、幼稚園・保育園(所)・認定こども園、美浦養護学校など39の教育施設に配布した。

②広報活動の強化

- ・インターネット(図書館HP, Twitter, ブログ)や市メールを活用した情報発信を継続して行った。
- ・図書館だよりを月 | 回発行し、市内のコミュニティセンターをはじめ、市内小中学校・幼稚園、保育園(所)・認定こども園、さんさん館などへ配布した。また、子ども向け図書館だよりを年4回発行し、市内小中学校へ配布した。
- ・図書館PR紙「龍ケ崎市の図書館」を作成し、市内で班回覧を行った。
- ・市保健センターと共同でプレパパ・プレママのための絵本リストを作成し, 母子手帳配 布時や図書館窓口などで配布を行い, 子どもがおなかの中にいる時からの読書活動を呼 びかけた。
- ②kumori (市民参加型 本のしおりの作成と配付) サービスの提供
 - … 図書館来館者に館内に設置したポストに本の感想を投稿してもらい,その内容をもと にしおりを作成。これを本人及び他の図書館利用者に配布することで,市民参加型の本紹 介を行った。

投稿回数:2回__

■中央図書館入館者数及び貸出冊数

	H27	H28	H29	H30
入館者数	204,595 人	198,681 人	186,408人	181,022人
利用者数	78,915人	81,093人	82,776 人	86,275 冊
貸出冊数	315,836 冊	306,648 冊	299,025 冊	303,391 冊

利用状況

■各コミュニティセンター図書室の利用者数及び貸出冊数

松葉		長	戸	大	宮	北文間		
利用者数	貸出冊数	利用者数	貸出冊数	利用者数	貸出冊数	利用者数	貸出冊数	
3,941	8,872	47	92	141	490	132	215	

馴柴		長	Ш	川原	京代	八原		
利用者数	貸出冊数	利用者数	貸出冊数	利用者数	貸出冊数	利用者数	貸出冊数	
2,260	5,768	2,674	6,531	15	27	1,333	3,849	

久保	久保台		崎西	馴馬	馬台	城/内			
利用者数	貸出冊数	利用者数	貸出冊数	利用者数	貸出冊数	利用者数	貸出冊数		
1,365	3,076	201	430	853	1,990	649	1,679		
■総合計									
利用者数	貸出冊数								
99,886	336,410								
		_							
■市内団体等	手による施設	设利用状況							
		鑑賞	室	小会	議室	ギャラ	ラリー		
利用「	利用回数 169					44			
■鑑賞室の和	■鑑賞室の利用開放状況(学習室として 20 席を開放) 延べ 172 日/年								
■電子図書館	官利用状況	登録者数	18人/年度	度(総数 66	5人)				
■商用データ	7ベース利用	月状況 ・日	経テレコン		10件				
		· 3	ミダス歴史	館	10件				
	・茨城新聞データベース 18 件								
	■ナクソス・ミュージックライブラリー利用数 98 人/年度								

コピー利用料実績									
	利用枚数(モノクロ)	利用枚数(カラー)	収入額						
	6,853 枚	539 枚	84,700 円						
	※モノクロ 10 円/枚, カラー3								

		11111 1 1 1 0 th th	II) SIT									
		利用者アンケートの実施 										
■実施期間 I2/I~I2/I6 ■回答数 5I8												
		①図書館の利用頻度							(%)			
		週3回 週1回 月2,3回 月に1回 年に数[数回	初めて	てくの他		
		以上 利用の割合 2		16	52	2	21		8		0 1	
	②図書館の利用内容(複数回答可)									(%)	
							利用	・ の割る				
		本や雑誌を借りる						137.3	9	9		
		CDを借りる 図書館の中で本を読む								<u>4</u> 5		
		雑誌や新聞を読む							1	5		
		調べものをする								4		
	アンケートの	インターネットでパソコ 探している本,調べもσ							1	<u> </u>	4 a	
	実施状況	予約, リクエストサーと							+	6		
		資料リサイクルの本、架	隹誌を氵	舌用す	3					3		
		電子図書館を利用する			+ 11 m -1	L 7			-		7	
		ナクソス・ミュージック 新聞などのオンラインラ									<u>4</u> 7	
		おはなし会や牛山純一」					トに参加	する			6	
		③満足度									(%)	
			とて	も満足	満足		不満		とてもる	下満	わからない	
		図書館の施設・設備		16		72 9			1	2		
		図書館の開館日数				67		1		0	0	
		図書館の開館時間 図書館の資料数		28 11		66 56		4		2	12	
		図書館資料の質・種類		11		54		18		2	15	
		職員の対応		41		57		1		0	1	
		探している本や調べも のの手助け		27	55		2			'	15	
		決	算					3	予算			
		収入		ı			収入			ı		
		指定管理料			52,000		指定管理				88,852,000	
		コピー料金収入	 計		84,700		コピー料	·金収》		ᅪ	100,000	
		支 出	51	88,936,700			<u> </u> 支出		計 8		88,432,000	
	事業費内訳	人件費	44,352,589			人件費給与				45,900,000		
		給与								39,000,000		
		通勤費			23,704		通勤費				1,800,000	
		法廷福利費	法廷福利費 4,769,342			法廷福利費					5,100,000	
		管理費	管理費 35,497,917				管理費				35,578,260	
		図書購入費	図書購入費								19,050,000	
1		データベース使	32,636		データ	ベー	ス使用シ	料	785,000			

	光熱水費	4,115,542	光熱水費	4,250,000
	修繕費	500,297	修繕費	500,000
	消耗品費	1,215,292	消耗品費	1,140,000
	燃料費	82,828	燃料費	60,000
	通信費	1,958,191	通信費	1,925,000
	保険料	205,665	保険料	234,000
	委託料(図書関連)	2,873,662	委託料(図書関連)	3,080,000
	委託料(施設管理)	3,469,978	委託料(施設管理)	3,489,560
	賃借料	531,797	賃借料	852,700
	備品購入	236,498	備品購入	150,000
	負担金	61,500	負担金	62,000
	事業費	1,723,326	事業費	1,550,000
	報償費	504,992	報償費	400,000
	ブックスタート図書 購入費	945,136	ブックスタート図書 購入費	900,000
	企画展示費	2,473	企画展示費	30,000
	その他事業経費	166,730	その他事業経費	70,000
	新規事業費	103995	新規事業費	150,000
	管理経費等	7,362,868	管理経費等	5,923,740
	計	88,936,700	計	88,952,000